

◆報告事項

県産食材「食べて応援」消費推進事業者について

コープながのは、長野県が推進する県産食材「食べて応援」地域内消費推進事業者として登録しました。県産食材の販路拡大に協力し、県内事業者の継続かつ安定的な経営を支援することを目的に、コープながの安曇野豊科店を中心に「地産地消フェア」をコープ長野稲里店や宅配でも実施します。

コープながのPB国産大豆使用油あげ5枚の廃番について

原料高騰と利用低迷により、コープながのPB（プライベートブランド）商品の国産大豆使用油あげ5枚を廃番とします。2月1回からは、現在ある「やわらか油あげ4枚入り」を5枚入りに規格変更して毎週取り扱いをしていきます。

お届け明細書兼請求書の改善について

4月26日から変更した「お届け明細書兼請求書」について、要望をいただいた3点について、案内の改善をはかります。①引き落とし金額は、月の合計だけでなくお届け回ごとに金額表示をします。②表題文字については、より見やすい文字を採用するよう検討をすすめています。③放射性物質自主検査結果のお知らせ案内は7月3回から二次元コードを掲載し、必要な時に見ていただけるようにしました。

「組合員の声」9月度まとめ

9月度のカード受付件数は全体で309件でした。(以下、内訳)

組合員さんが直接記入して提出された「こえのポスト」	97件
組合員さんの言葉を職員が記入して提出した「観たこと聴いたことカード」	203件
案内センターへの声	9件

宅配では環境に関して「トレーや容器のプラスチック使用量やカタログなどを減らしてほしい」といったご意見が複数寄せられました。また、「少人数家族のために2食入りの麺がほしい」といった要望のほか「アレルギー体質なので食品への成分記載がありがたいです。コーンフレークチョコは嬉しいです」といった嬉しい声も寄せられました。店舗では、プラスチックのスプーンなどについて「有料になりますか」といった質問がありました。「コープの洗剤を初めて購入しようと思ったら、詰め替え用だけで（本体がなく）購入できず残念です」といった声も寄せられました。

10月度監事会活動

- 9月21日 事業所監査「佐久センター」
- 9月28日 内部監査「篠ノ井センター」に同行
- 10月 8日 第5回監事会
- 10月15日 伊北センター3ヶ月資産点検同行
- 10月18日 上期監査「宅配事業部、店舗事業部、管理部の管掌役員ヒアリング、八重洲監査法人との会合、経営層（理事長・専務理事）との会合、重要書類の閲覧」～20日

2021年9月の回収量		【★…店舗のみの数値】 【前年同月に対して👍増加 👎減少】	
牛乳パック 7,375 kg 🍀	ペットボトル 9,893 kg 🍀		
本数 245,823本	本数 186,657本		
たまごパック 2,308 kg 🍀	食品トレイ 2,819 kg 🍀		
パック 192,367パック	枚数 469,833枚		
アルミ缶★1,374 kg 🍀	買物袋持参率★89.4% 🍀		
缶 32,714缶	来店数 77,570人		

10月度決算(2021年9月21日～10月20日)	
組合員数	326,896人 (前月差581人増加)
出資金総額	129億1,205万円 (前月差4,505万円増加)
事業高	37億9,983万円 (予算比106.2%)
宅配	35億6,057万円 (予算比106.2%)
店舗	1億8,783万円 (予算比108.2%)
職域	805万円 (予算比82.9%)
経常剰余金	1億7,525万円 (予算比246.6%)

「2021年度未使用文房具寄付キャンペーン」を実施します

コープながのでは、身近な貧困問題への理解を深め、地域のささえ合いの取り組みへの共感者を増やす活動の一環として「未使用文房具寄付キャンペーン」に取り組みます。

キャンペーン期間は 11月21日～1月20日です。

お寄せいただいた未使用文房具は、フードバンク信州を通じて県内の必要な家庭にお届けできるようにいたします。未使用文房具は総合企画室へ送付いただくか、安曇野豊科店、長野稲里店のサービスカウンターに設置されている寄付ボックスに入れてください。また、県内4か所にある受入先※に持ち込んでいただくことも可能です。

※長野市、松本市、上田市、飯田市。
詳しい場所は総合企画室までお問い合わせください。



未使用文房具の送付先及び問い合わせ

〒388-8555
長野市篠ノ井 コープながの総合企画室

 0120-502477

(コープへの送付は元払いでお願いいたします)

未使用文房具は、鉛筆1本でも大丈夫です。(企業名などの記載のないものに限る)